

令和3年度  
第1回苫小牧市福祉のまちづくり推進会議 議事録

■ 日 時：令和3年11月15日(月) 13時30分から14時00分まで

■ 場 所：苫小牧市教育福祉センター 5階大講堂

■ 出席者：12名

<委員>

須田 孝徳（議長）

野中 雅子（副議長） 荒物屋 貢一 井上 あゆみ 千寺丸 洋

長田 昌聡 細井 智子 松原 敏行 山本 茂夫 森 晶子

横山 武三 中尾 宏之

■ 欠席者：2名

<委員>

江尾 清 荻野 雅治

(敬称略)

<事務局>

上川福祉部次長 寺西障がい福祉課長 大黒課長補佐

黒住主査 谷柿事務員

■ 次 第

1 開 会

2 議 事

(1) 苫小牧市福祉のまちづくり表彰の運用について

(2) 合理的配慮の提供支援に係る助成金制度について

3 そ の 他

4 閉 会

■ 議事要旨：次項以降

## 【議事要旨】

### ●協議事項（説明者：事務局 黒住）

苫小牧市福祉のまちづくり表彰の運用について

～資料に基づき説明～

### ●報告事項（説明者：事務局 黒住）

合理的配慮の提供を支援する助成制度について

～資料に基づき説明～

## 【質疑要旨】

荒物屋委員：協議事項2点については分かりました。

1番目の表彰の関係で、私の3月での会議の時の希望として、一定の基準を事務局にお願いして今日このような形で提示されたと思います。

その中で確認ですが、年数の一定期限を設けたことが、事業を継続していることへの意味で、おおむねという目安として5年間というように受け止めました。その確認と、今後色々な表彰がある中で、継続して活動されていても埋もれている団体や個人がいた時に事務局の方でも気が付いたら、たとえば会長名でも構いませんので拾って行ってあげてほしいというのが今後の願いです。この2点を要望方々お願いしたい。

須田議長： おおむね5年以上という事について事務局どうでしょうか。

寺西課長： 一定程度長く活動されていることが必要と考えて、目安として5年ということで書かせていただきました。だからと言って4年9カ月だからダメというそこまで厳しくは考えていません。おおむねということで表記させていただきました。2番目に対してはご意見として承りました。

**質疑終了**

その他の事項についても質疑がなく協議事項については、承認され会議終了